

10 物質の主な性状、有害性情報及び用途の例

物質名 (CAS No)	主な別名	主な性状	主な有害性情報 (※1)	用途の例
2, 3-エポキシ シー-1-プロ パノール (556-52-5)	グリシドール	無色液体 比重 1.1 沸点 166°C	① 発がん性 (IARC: 2A) ② 暴露により目、鼻、のど及び皮膚に刺激 を与える。蒸気を吸入すると肺水腫を起 こすことがある。中枢神経に影響を与 えることがある。反復又は長期暴露では感 作を引き起こすことがある。	エポキシ樹脂・アルキド樹脂の反応希 釈剤、樹脂安定剤、木綿等の改質剤、 分散染料の染色改良剤
塩化ベンゾイ ル (98-88-4)	ベンゾイルクロリド、ベン ゾイルクロライド、アル ファークロロベンズアル デヒド	無色液体 比重 1.21 沸点 197.2°C	① 発がん性 (IARC: 2A (※2)) ② 目に重大な障害を及ぼす危険性がある。 重度の薬傷を起こす危険性がある。	有機過酸化物質原料、染料原料、香料原 料、ベンゾイル基導入剤、その他の有 機合成用
オルトートル イジン (95-53-4)	2-アミノトルエン、2 -メチルアニリン、1- アミノ-2-メチルベン ゼン、オルトトリルア ミン	無色又は黄色液体 比重 1.01 沸点 200°C	① 発がん性 (IARC: 2A) ② 眼、皮膚を刺激する。血液、膀胱、腎臓 に影響を与え、組織病変、機能障害を生 じ、メトヘモグロビンを生成すること がある。高濃度で暴露すると腎臓、膀胱の 損傷を生じることがある。	アゾ系及び硫化系染料、有機合成、溶 剤、サッカリン、p-トルイジン等合 成原料、染料製造用の特殊溶剤、様々 な染料、ゴム化学品、医薬品及び農薬 の製造中間体
クレオソート 油 (8001-58-9)	カーボンブラック油	黒～茶色の液体 密度 1.0～1.17 g /cm ³ 蒸留範囲 200°C～400°C	① 発がん性 (IARC: 2A) ② 蒸気は、眼、皮膚、呼吸器に対する刺激 性がある。皮膚炎や呼吸器障害の発生す ることがある。	カーボンブラック原料、木材防腐防虫 剤 (注入用、塗布用)、漁網染料、選鉱 剤、消毒剤、洗浄油、燃料
1, 2, 3-ト リクロロプロ パン (96-18-4)	トリクロロヒドリン、酸 塩化アリル	無色液体 比重 1.4 沸点 156°C	① 発がん性 (IARC: 2A) ② 暴露により眼、気道、皮膚を刺激する。 肝臓に影響を与え、肝臓障害を生じること がある。	ポリスルホン液状ポリマー及びジクロ ロプロペンの製造中間体、ポリスルフ イド合成の架橋剤、ヘキサフルオロプロ ピレンの合成

ニッケル化合物(ニッケルカルボニルを除く)		種類により異なる	① 発がん性 (IARC: 1)	メッキ、触媒、媒染剤、窯業顔料、アルミ着色剤、電池、金属表面処理剤、試薬、電鍍
砒素及びその化合物(三酸化砒素を除く)		種類により異なる	① 発がん性 (IARC: 1)	拡散、エピタキシャルガス、イオン注入、化合物半導体用ガス、木材防腐剤、医薬品原料、染料原料、顔料、触媒、農薬、ガラスの脱色剤、脱硫剤、殺鼠剤、漁網/皮革防腐剤、散弾鉛硬化剤
フェニルオキシラン (96-09-3)	スチレンオキシド、酸化スチレン、スチレンエポキシド	無色又は淡黄色の液体 比重 1.052 沸点 194℃	① 発がん性 (IARC: 2A) ② 皮膚、眼を刺激する。中枢神経系に影響を与ることがある。意識が低下することがある。	フェニルエチルアルコール・フェニルアラニンなどの原料、合成樹脂原料、香料
弗化ビニル (75-02-5)	フルオロエチレン	気体 蒸気密度 1.6 沸点 -72.2℃	① 発がん性 (IARC: 2A) ② 吸入するとめまい、吐き気、息切れを引き起こすことがある。	弗化ビニル単重合体や他の弗化物との共重合体の生産原料
ブromoエチレン (593-60-2)	臭化ビニル	気体 蒸気密度 3.7 沸点 15.6℃	① 発がん性 (IARC: 2A) ② 眼を刺激する。中枢神経系に影響を与えることがある。	難燃剤(主にカーペットの裏打ち用のアクリル繊維の製造におけるポリマー)、コポリマー、ポリマー、医薬品、燻蒸剤、有機合成中間体

※1 ① IARC (国際がん研究機関) による発がん性分類

IARC: 1 人に対して発がん性がある。 IARC: 2A 人に対しておそらく発がん性がある。

② 中央労働災害防止協会安全衛生情報センターのホームページにあるモデルMSDSに記載されている危険有害性の要約から抜粋したもの。詳細については以下のホームページを参照のこと。

中央労働災害防止協会安全衛生情報センターホームページ <http://www.jaish.gr.jp/menu2.html>

※2 α-塩化トルエン類の複合ばく露として評価